

2020年6月1日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 執行役社長 中田 誠司
(コード番号 8601 東証・名証 (第1部))

本日、大和証券株式会社よりプレスリリース「愛媛銀行への『ダイワファンドラップオンライン』提供開始について」を公表いたしましたので、ご報告申し上げます。

以 上

2020年6月1日

各位

大和証券株式会社

愛媛銀行への「ダイワファンドラップオンライン」 提供開始について

大和証券株式会社（代表取締役社長：中田 誠司、以下「大和証券」）は、株式会社愛媛銀行（頭取：西川 義教）と、2018年8月30日付で投資一任契約締結の媒介業務に関する業務委託契約を締結し、「ダイワファンドラップ」の提供をしてまいりましたが、2020年6月1日より「ダイワファンドラップ」に加え、「ダイワファンドラップオンライン」の提供を開始いたします。

「ダイワファンドラップオンライン」は、お客さま一人ひとりの将来設計に沿った「分散・長期・積立」の実践をロボ・アドバイザーがサポートいたします。また、契約手続きから運用状況の確認までのすべてがインターネットで完結するため、本格的な国際分散投資による資産運用を手軽に始めることができます。

大和証券では貯蓄から投資の時代をリードする投資サービスの提供の一環として、今後もお客様の要望にお応えし、満足いただけるサービスをご提供できるよう努めてまいります。

記

(1) 商品概要

商品名	ダイワファンドラップオンライン
お申込み	お客さまご自身がインターネット上でお手続き
契約金額	1万円以上1万円単位
契約数	1契約のみ（大和証券で既にダイワファンドラップオンラインを契約されているお客さまはお申込みできません。）
契約期間	1年ごとの自動更新
運用スタイル	ロボ・アドバイザーにより、お客さまに適した運用スタイルをご提案
投資対象	ダイワファンドラップオンライン インデックス・シリーズの投資信託
契約内容の変更	お客さまご自身がインターネット上でお手続き
契約の終了	契約締結日の3ヵ月後から可能
運用報告	「ダイワファンドラップオンライン 運用報告書 兼 取引残高報告書」 「ダイワファンドラップオンライン Web サービス」等

(2) 媒介業務委託先

株式会社 愛媛銀行

(3) 提供開始日

2020年6月1日（月）

《「ダイワファンドラップオンライン」に関するご注意事項》

- ・本サービスは、大和証券が提供する投資一任運用サービスであり、契約の相手方は大和証券となります。媒介業務委託先は投資一任運用サービスを行いません。
- ・媒介業務委託先は大和証券との契約に基づき、お客さまと大和証券との間で締結される投資一任契約の媒介を行い、運用資産の管理・運用は大和証券が行います。
- ・ダイワファンドラップオンライン投資一任契約にはクーリング・オフ制度は適用されません。
- ・「ダイワファンドラップオンライン」は預金とは異なり、預金保険制度の対象ではありません。

《お取引にあたっての手数料等およびリスクについて》

■手数料等の諸費用について

- ・ 「ダイワファンドラップオンライン」にてお客さまにお支払いいただく費用（ファンドラップオンライン・フィー）は、契約資産の時価評価額に対して最大1.1%（年率・税込）となります。その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用（信託報酬）の合計が純資産総額に対して概算で0.11%～0.34%（年率・税込）がかかります（組入れ状況等によっては変動します）。さらに、投資対象である投資信託では監査報酬等の費用が発生しますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。

■ご投資にあたってのリスク等

- ・ 投資一任契約とは、当事者の一方が、相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- ・ 「ダイワファンドラップオンライン」は、投資一任契約に基づき投資信託証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績は投資対象となる投資信託の価格変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額（元本）が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- ・ 投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート（REIT）、株式先物等派生商品、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格などに応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行いますが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行わないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

■ご投資にあたっての留意点

- ・ 「ダイワファンドラップオンライン」のご契約にあたっては、あらかじめ「契約締結前交付書面」を交付しますので、お申込み前によくお読みください。
- ・ 「ダイワファンドラップオンライン」をお申込みの際には、「ダイワファンドラップオンライン投資一任契約書（兼 契約締結時交付書面）」、「ダイワファンドラップオンラインサービス約款」等で契約内容をご確認ください。

■商号等 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第108号

■加入協会 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

以 上